

令和6年度 当初予算

(商工労働部関係抜粋)

2 千葉経済圏の確立と社会資本の整備

(1) 経済の活性化

<産業の振興と企業立地の促進>

- 本県経済を牽引していくことが期待される地域について、誘致・創出すべき産業分野を調査し、新たな産業・地域づくりを推進します。
- 成田空港周辺地域について、空港の更なる機能強化を最大限活かした地域の活性化に向け、新たな産業拠点の創出や、魅力的な住環境の整備等について検討します。
- 成田空港へのSAF(※)の導入により、脱炭素社会の実現や本県経済の活性化を図るため、新たにSAFのサプライチェーン構築に向けた事業者の取組を支援します。
※SAF… Sustainable Aviation Fuel (持続可能な航空燃料) の略称で、木質系廃材や廃食油などを原料とし、通常の化石燃料よりも二酸化炭素排出量を削減できる航空燃料。
- 京葉臨海コンビナートについて、日本をリードするカーボンニュートラルコンビナートへの転換を促進するため、立地企業等で設置した協議会を運営するとともに、業種を超えた企業間連携プロジェクトの推進に必要な調査を行います。
- 立地企業補助金について、「工場立地」メニューに係る補助要件の見直しを行い、工業団地以外に立地する工場も補助の対象とすることで、工場の新規立地の一層の促進を図ります。
- 中小企業の技術の高度化や生産性の向上を図るため、人材育成のための研修や、デジタル技術を活用した新たな取組に助成するとともに、課題解決に向けた伴走支援体制を強化します。
- 優秀な起業家を育成していくため、起業家の発掘から経営支援まで一貫した支援を引き続き行うほか、小中学生を対象とした起業体験会や高校生・大学生等を対象としたワークショップの内容を充実します。
- 県内経済が緩やかに持ち直しつつある中、景気回復を確かなものとし、更に経済の好循環を促すため、DXによる省力化・業務効率化や、新事業展開・新商品開発など、中小企業等における生産性向上を図るために必要な設備投資への支援を増額します。

<主な事業>

・新たな産業・地域づくりに関する検討事業	50,000千円（別冊 14頁）
・成田空港を活かした持続可能な地域づくり検討事業	75,000千円（別冊 15頁）
・千葉の地域資源を生かしたS A F 導入促進事業	20,000千円（別冊 16頁）
・カーボンニュートラルコンビナート事業	50,000千円（別冊 17頁）
・立地企業補助金【一部新規】	637,900千円（別冊 18頁）
・中小企業デジタル技術活用支援事業【一部新規】	123,145千円（別冊 19頁）
・ちば起業支援事業	38,250千円（別冊 20頁）
・中小企業生産性向上・設備投資促進補助金（5年度2月補正）	2,200,000千円（別冊 21頁）

<中小企業・小規模事業者の経営基盤強化>

- **中小企業振興資金**について、中小企業の経営基盤の安定に必要な事業資金を円滑に提供するため、必要額を計上します。
- 中小企業が抱える様々な課題に対応するため、窓口・訪問相談や専門家の派遣を実施するとともに、新分野への参入や業態転換に挑戦する中小企業への**伴走支援体制を強化**します。
- **小規模事業者等への伴走支援を強化**するため、身近な支援機関である**商工会・商工会議所等の体制充実**を図ります。

<主な事業>

・中小企業振興資金	340,000,000千円（別冊 22頁）
・チャレンジ企業支援センター事業	449,422千円（別冊 23頁）
・小規模事業経営支援事業費等補助金	2,824,927千円（別冊 24頁）

<雇用対策と人材の育成・確保>

- **若年者の就労や女性、高齢者**などの再就職・就職後の定着を支援するとともに、中小企業の人材確保を図るため、「**ジョブカフェちば**」や「**ジョブサポートセンター**」の体制を強化します。
- 中小企業の人材確保に向けて、**学生等**の就労促進のため、新たに**仕事体験ツアー**を実施し、企業の受入体制づくりも支援します。また、**外国人材の円滑な受入れ**を支援するため、新たに、企業向けセミナーやマッチングに向けた合同企業説明会、外国人留学生向けの就労講座を実施します。
- **障害者就労**の更なる促進のため、**企業支援員の追加配置**や、**精神障害者の受入環境の整備**を支援するなど、支援内容の充実を図ります。

<主な事業>

- ・ジョブカフェちば事業 163,452千円 (別冊 25頁)
- ・千葉県ジョブサポートセンター事業 99,805千円 (別冊 26頁)
- ・中小企業の人材確保に向けた仕事体験促進事業【新規】 17,000千円 (別冊 27頁)
- ・中小企業における外国人材活用支援事業【新規】 20,000千円 (別冊 28頁)
- ・障害者就労の促進【一部新規】 149,740千円 (別冊 29頁)

<観光立県の推進>

- 新しい旅のスタイルである**ワーケーション**について、実施企業に対する**助成制度**を新設して、更なる受入促進を図ります。
- **観光・宿泊業**における人材確保のため、求職者、事業者に対する支援を行うとともに、新たに、**外国人材受入**のためのセミナーやマッチング支援を行うほか、事業者に対して**専門家派遣**による経営改善支援を行います。
- 観光誘客を図るため、千葉県ならではの観光資源である**アウトドア・スポーツ体験**の割引キャンペーンを実施します。また、**外国人観光客向け体験観光プログラム**の情報発信や外国語対応等を支援するとともに、成田空港内に**観光情報窓口**を設置し、空港を拠点とした**県内周遊モニターツアー**を新たに実施します。

<主な事業>

- ・ちばワーケーション受入促進事業【一部新規】 101,200千円 (別冊 30頁)
- ・観光・宿泊業人材確保事業 22,920千円 (別冊 31頁)
- ・アウトドア・スポーツ体験観光割引キャンペーン事業【新規】 22,000千円 (別冊 32頁)
- ・外国人観光客向け体験観光プログラム魅力向上支援事業【新規】 8,500千円 (別冊 33頁)
- ・成田空港における観光情報窓口設置事業【新規】 28,600千円 (別冊 34頁)

カーボンニュートラルコンビナート事業

予算額 50,000千円 (R5 30,000千円)

1 事業の目的・概要

京葉臨海コンビナートを、日本をリードするカーボンニュートラルコンビナートへ転換する取組を促進するため、立地企業等で設置した協議会を運営するとともに、業種を超えた企業間連携のプロジェクトの推進に必要な調査等を引き続き実施します。

[協議会の概要]

名称：京葉臨海コンビナート カーボンニュートラル推進協議会

設立：令和4年11月24日

構成員：国、県、市、立地企業、有識者等

2 事業内容

京葉臨海コンビナートのカーボンニュートラル化を促進するため、化石由来燃料の水素・アンモニアへの転換や、廃棄物・バイオマス等の有効活用、生産工程で排出される副生ガスや廃熱の共同利用など、業種を超えた企業間連携プロジェクトの推進に必要な調査・分析等を行います。

また、京葉臨海コンビナートにおける将来的な水素需要の調査や、水素・アンモニア供給拠点のあり方について検討します。



出展：経済産業省 カーボンニュートラルコンビナート研究会
「カーボンニュートラルコンビナートの実現に向けた論点整理 (概要)」から

担当課・問い合わせ先
商工労働部産業振興課
043-223-2726

立地企業補助金【一部新規】

予算額 637,900千円 (R5 1,083,300千円)

1 事業の目的・概要

県内への企業立地を促進し、地域経済の活性化と雇用の確保を図るため、県内に立地した企業や、新たな産業用地の確保に取り組む市町村へ補助金を交付します。

また、限られた産業用地に製造業の工場の立地を一層促進するため、新規立地に係る補助のうち、「工場立地」メニューの要件を見直し、工業団地以外への立地も新たに補助対象とすることにより、製造業に対する支援を強化します。

2 事業内容 (〇…主な補助種目)

(1) **新規立地** 【補助額：①建物の不動産取得税相当額+②償却資産の固定資産税相当額】

※「がんばる市町村連携」のみ、②は補助対象外

〇**本社立地** 【該当なし】 ※限度額：10億円

県内への本社の新規立地を支援します。

〇**研究所立地** 【1社・12,770千円】 ※限度額：10億円

県内への研究所の新規立地を支援します。

〇**工場立地** 【2社・30,225千円】 ※限度額：10億円

県内への工場の新規立地を支援します。

(令和5年度まで工業団地内の未分譲地への立地に限定していた補助対象をそれ以外の土地にも拡大します。)

補助要件の見直し

〇**がんばる市町村連携** 【10社・360,792千円】 ※限度額：10億円

市町村が助成等を行う対象施設の新規立地を支援します。

(2) **新規立地 (賃借型)** 【補助額：建物賃借料の1/2 (補助期間：1年間)】

〇**賃借型企業立地** 【6社・22,400千円】

建物賃借による県内への本社、研究所の新規立地を支援します。

※限度額：事業従事者数10人以上の場合：500万円、50人以上の場合：1,000万円

(3) **再投資支援** 【補助額：建物の不動産取得税相当額】

〇**競争力強化 (大企業向け)** 【3社・81,781千円】 ※限度額：10億円

マザー工場化などの県内立地企業の拠点強化に向けた再投資を支援します。

〇**マイレージ型 (中小企業向け)** 【6社・74,182千円】 ※限度額：10億円

県内中小企業の更なる成長に向けた工場の増設などの再投資を支援します。

(4) **雇用創出支援** 【補助額：県内在住の正規雇用者5万円/人 等】

〇**雇用創出支援** 【3社・5,250千円】 ※限度額：1億円

一定規模の雇用創出する企業に対し、県内在住者の雇用を支援します。

(5) **産業用地整備等に係る市町村支援** 【補助額：事業費の1/2】

〇**産業用地整備事業 (公共インフラ整備)** 【1件・40,000千円】 ※限度額：5億円

〇**産業用地可能性調査事業** 【1件・3,000千円】 ※限度額：300万円

産業用地の確保を図るため、市町村が行う企業ニーズ把握、権利者調査などの可能性調査やインフラ整備等を支援します。

〇**空き公共施設整備事業** 【2件・7,500千円】 ※限度額：1,500万円

空き公共施設を活用する企業の立地を促進するため、市町村が行う空き公共施設の改修に対し、補助を行います。

担当課・問い合わせ先
商工労働部企業立地課
043-223-2423

中小企業デジタル技術活用支援事業【一部新規】

予算額 123,145千円 (R5 65,000千円)

1 事業の目的・概要

I o T・A I等の活用による県内中小企業の技術の高度化や生産性の向上を進めるため、人材育成のための研修等を行うとともに、県内中小企業等が連携して行うデジタル技術を活用した実証プロジェクトに対し助成します。さらに、支援機関やI T関連団体との連携体制を構築するとともに、中小企業等が抱える課題等の把握や解決に向けた伴走支援体制を強化します。

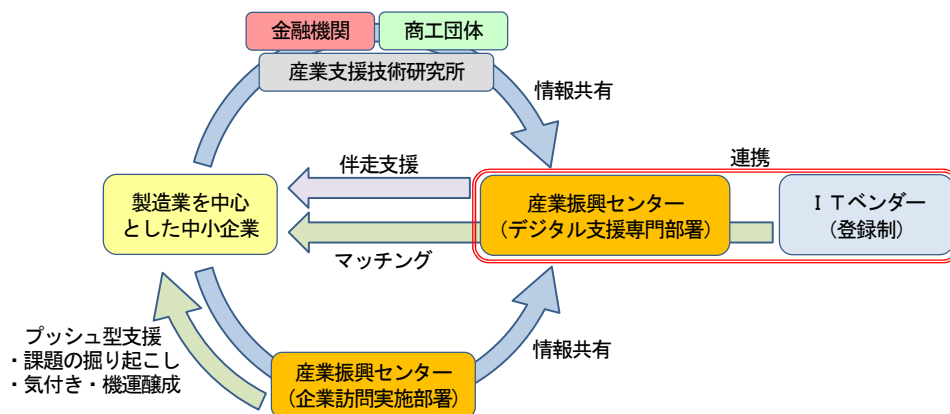
2 主な事業内容

(1) デジタル化伴走支援体制の強化【新規】

65,341千円

中小企業のデジタル化を積極的に後押しするため、産業振興センター担当スタッフのプッシュ型の企業訪問により、デジタル技術導入が必要な企業を掘り起こし、適切な支援につなげていきます。

また、産業振興センターに中小企業のデジタル技術導入を推進する専門組織を設置し、産業支援機関、金融機関等とのネットワークを活用した中小企業とI Tベンダーとのマッチング支援等に取り組みます。



(2) 体験講座や実践研修の開催

17,304千円

企業のデジタル化の段階に応じて、デジタル技術の導入事例セミナー、I o T・A I等の利活用を促進するための実習講座、県内中小企業の実務者向け研修等を実施します。

(3) 先進的なデジタル技術を活用した実証実験プロジェクト

40,000千円

デジタル技術を活用した先進的な事例を創出し、その成果を県内中小企業に普及させるため、デジタル技術を利用した新たな製品、サービスの開発・実証を行う取組に対して助成します。

[実施主体] 県内中小企業を含む複数事業者の連携体

[補助率] 4/5以内 (補助上限 15,000千円)

担当課・問い合わせ先
商工労働部産業振興課
043-223-2717

ちば起業支援事業

予算額 38,250千円 (R5 36,750千円)

1 事業の目的・概要

優秀な起業家を育成していくため、ビジネスプラン・コンペティションを実施するとともに、起業家の発掘から講習、人脈形成、経営支援、起業時の助成まで一貫した支援を行います。

また、若年層のアントレプレナーシップ（起業家精神）向上を図るため、小中学生を対象にした起業体験会や、高校生・大学生等を対象としたワークショップなどの実施を通じ、起業を志す人材の育成を進めます。

2 主な事業内容

(1) ちば起業家応援事業 13,800千円

起業機運を醸成するとともに、優秀な起業家を発掘・育成するため、以下の取組を実施します。

- ①ちば起業家大交流会の開催
- ②ビジネスプラン・コンペティションの開催 等



(2) ちば起業家育成事業 18,000千円

①小中学生向け起業体験会の開催

千葉県での「起業」を考えてもらうきっかけを作るため、小中学生を対象として、県内企業を相手方とするBtoB型起業体験会を開催します。

②ビジネスプラン作成ワークショップ

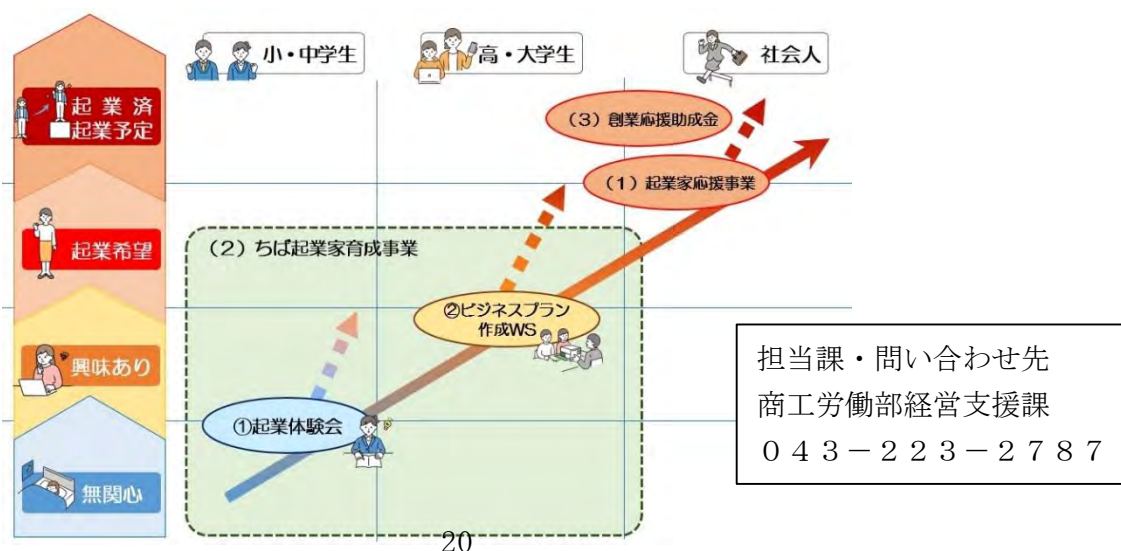
起業に興味がある県内在住・在学の高校生・大学生等を主な対象として、県内におけるビジネスプラン立案に係るワークショップを実施します。



(3) ちば創業応援助成金 6,250千円

起業家・起業予定者が、先進的なアイデア等を実現するために必要な経費について補助金を交付します。(最大100万円)

3 ちば起業支援事業の考え方



〔参考：令和5年度2月補正予算案計上事業〕

中小企業生産性向上・設備投資促進補助金

予算額 2,200,000千円

(既定予算とあわせ 4,400,000千円)

1 事業の目的・概要

県内経済が緩やかに持ち直しつつある中、景気回復を確かなものとし、更に経済の好循環を促すための緊急支援として、DXによる省力化・業務効率化や、新事業展開・新商品開発など、中小企業等における生産性向上を図るために必要な設備投資について、予算を増額し、補助を行います。

2 事業内容

(1) 補助対象者

千葉県内に補助事業を実施する事業所等を有する中小企業者等

(2) 補助対象経費

省人化や生産量の増大、新事業展開・新商品開発に資する機械装置・システム構築費及び当該機械装置等の運搬・据付費

(3) 補助率

補助対象経費の2分の1以内

(4) 補助上限額

5,000千円（下限1,000千円）

【本補助金の活用イメージ】

※活用の一例であり、省人化（業務効率化）や生産量の増大等に資する様々な設備投資が対象になります。

①印刷業における生産量増大

実施前

製本工程が追い付かず、生産量に限界があった。



製本機の
導入

実施後

製本工程の処理能力が5倍になり、生産量が増大した。



②運送業における省人化

実施前

手書きの配車表をもとに、配車計画を紙で管理していたため、計画の変更や修正のたびに、多くの人員を割いて変更・修正を行っていた。



受注・配車
計画システム
の構築

実施後

配車表や配車計画をシステム化することで、ドライバーや関係スタッフにリアルタイムで計画を共有でき、急な変更が生じた場合でも、迅速に対応できるようになった。



担当課・問い合わせ先

商工労働部経済政策課

043-223-2817

中小企業振興資金

予算額 340,000,000千円 (R5 370,000,000千円)

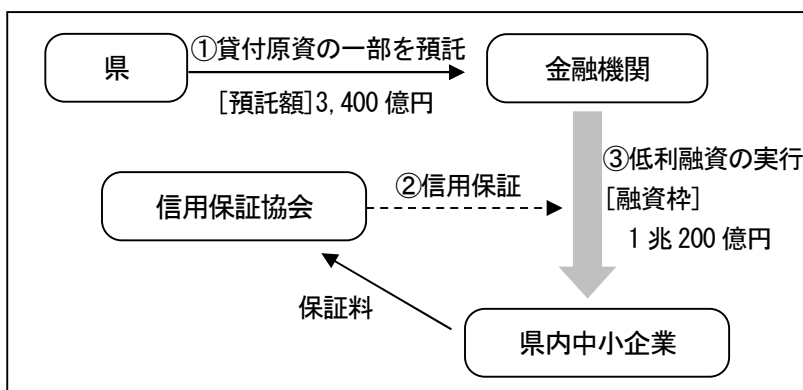
1 事業の目的・概要

中小企業者の経営基盤の安定に必要な資金を円滑に提供するため、金融機関等と協力して、県内の中小企業者に対して低金利、長期、固定の融資（制度融資）を行います。

2 事業内容

[融 資 枠] 1兆200億円 (R5 1兆1,100億円)

[事業のしくみ]



- ①県は、金融機関に貸付原資の一部を無利子で預託し、融資利率の低減を図ります。
- ②信用保証協会は、融資実行に際し信用保証を行い、融資機会を拡大します。
- ③各金融機関は、審査のうえ融資を実行します。

[主な資金メニュー]

資金名		対象者等	資金使途・限度額
一般的な資金	事業資金	業歴1年以上の方	設備資金 1億円以内 運転資金 8,000万円以内
	小規模事業資金	従業員数が20人以下(業種により5人以下)の方	設備資金、運転資金 合わせて5,000万円以内
	ホート短期資金	業歴1年以上、融資期間1年以内で利用の方	運転資金 1,200万円以内
創業資金		新しく事業を始めようとする方や創業後5年未満の方	設備資金、運転資金 合わせて3,500万円以内
セーフティネット資金		売上減少、取引先の倒産等により経営の安定に支障が生じている方	設備資金、運転資金 合わせて8,000万円以内
環境保全資金		環境保全に資するものとして県が認定した事業に要する資金を必要とする方	設備資金、運転資金 合わせて5,000万円以内

※新型コロナウイルス感染症対応特別資金（実質無利子・無担保）については令和3年5月で終了

担当課・問い合わせ先
 商工労働部経営支援課
 043-223-2787

チャレンジ企業支援センター事業

予算額 449,422千円 (R5 430,788千円)

1 事業の目的・概要

中小企業が抱える様々な課題にワンストップで対応するため、(公財)千葉県産業振興センターに設置している「チャレンジ企業支援センター」において、窓口相談や専門家派遣等を実施するとともに、原油価格・物価高騰等により、経営等に不安を抱える中小企業を支援するため、将来を見据えて新分野への参入や業態転換等に挑戦する中小企業に対する伴走支援を引き続き行います。

2 主な事業内容

(1) プロジェクトマネージャー等支援人材の充実強化 40,024千円

中小企業の経営課題解決をワンストップで支援するため、中小企業診断士等の資格を有するプロジェクトマネージャーを配置します。

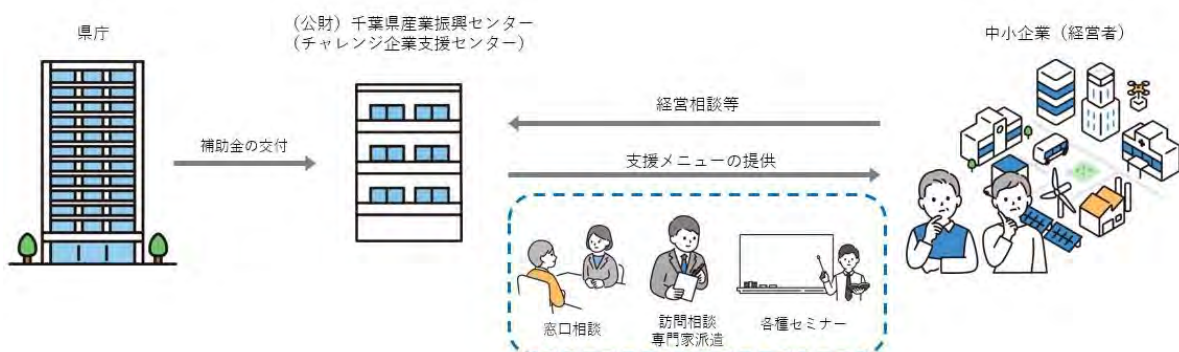
(2) 窓口・訪問相談、専門家派遣の実施 23,059千円

中小企業から寄せられる相談に対し、様々な分野の専門家等が相談に応じるとともに、中小企業の要請に応じて専門家を派遣し、課題解決を支援します。

(3) 物価高騰等の影響を受けた中小企業に対する伴走支援 102,985千円

物価高騰等の影響を受け、将来を見据えた新分野への参入や業態転換、生産性向上などに計画的に取り組む中小企業に対し、最大10日間の無料での専門家派遣などの伴走支援を継続します。

3 チャレンジ企業支援センターにおけるサポート体制のイメージ図



担当課・問い合わせ先
商工労働部経営支援課
043-223-2787

小規模事業経営支援事業費等補助金

予算額 2,824,927千円 (R5 2,627,472千円)

1 事業の目的・概要

県内の商工会や商工会議所、商工会連合会及び商工会議所連合会等が行う、小規模事業者等の経営改善業務等の経費を補助します。令和6年度は更に、小規模事業者等への伴走支援を強化するため、商工会・商工会議所等の会員数に応じた指導員の増員や指導員の経験・スキル等の向上に向けた支援の拡充を行います。

2 主な事業内容

(1) 小規模事業経営支援事業費等補助金

2,625,303千円

商工会・商工会議所等が行う、小規模事業者等に対する経営相談、指導等に要する経費を補助します。令和6年度は、以下の制度拡充を実施します。

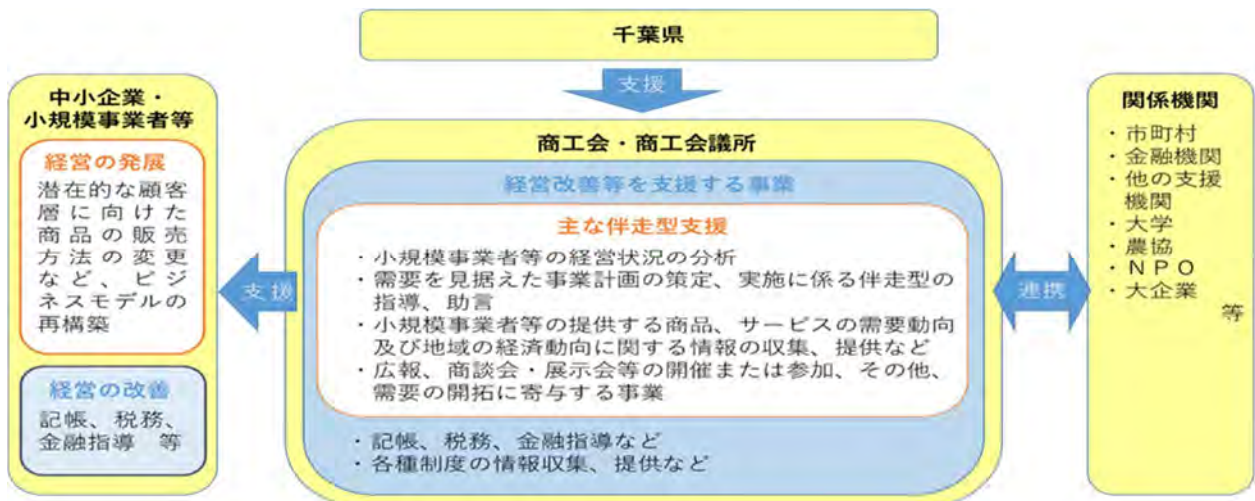
ア 経営指導員の補助基準単価の引き上げ

小規模事業者への伴走支援の要となる経営指導員等の補助基準単価を増額するとともに、指導員の経験・能力に応じた加算を行います。

イ 補助対象職員数に係る算定基準の見直し

補助対象となる経営指導員数は、現在、小規模事業者数を基準としていますが、地域の企業にさらに頼られる商工会・商工会議所を目指し、地域経済界のネットワーク強化につながるよう、各団体における大企業・中堅企業等も含めた会員総数に応じた加算を行います。

<商工会・商工会議所の支援体制>



(2) 中小企業連携組織対策事業費補助金

199,624千円

千葉県中小企業団体中央会が行う、中小企業の組織化や、組合事業に関する相談、指導等に要する経費を補助します。令和6年度は、各組合の多様なニーズに対応した伴走型支援を強化するため、体制の充実を図ります。

担当課・問い合わせ先
商工労働部経済政策課
043-223-2789

ジョブカフェちば事業

予算額 163,452千円 (R5 147,641千円)

1 事業の目的・概要

若者の正社員としての就労支援や、若者と企業の交流イベントを通じた採用ミスマッチの解消、中小企業の若手人材の採用・定着支援を図るため、「ジョブカフェちば」を運営します。引き続き、教育機関等との連携を充実するなど、企業の人材確保支援の強化を図ります。

2 事業内容

(1) 若者の就労・定着支援

- ・キャリアカウンセラーによる個別相談の実施（対面、WEB）
- ・応募書類や志望動機の書き方、面接マナーなど就職活動に役立つセミナーの開催

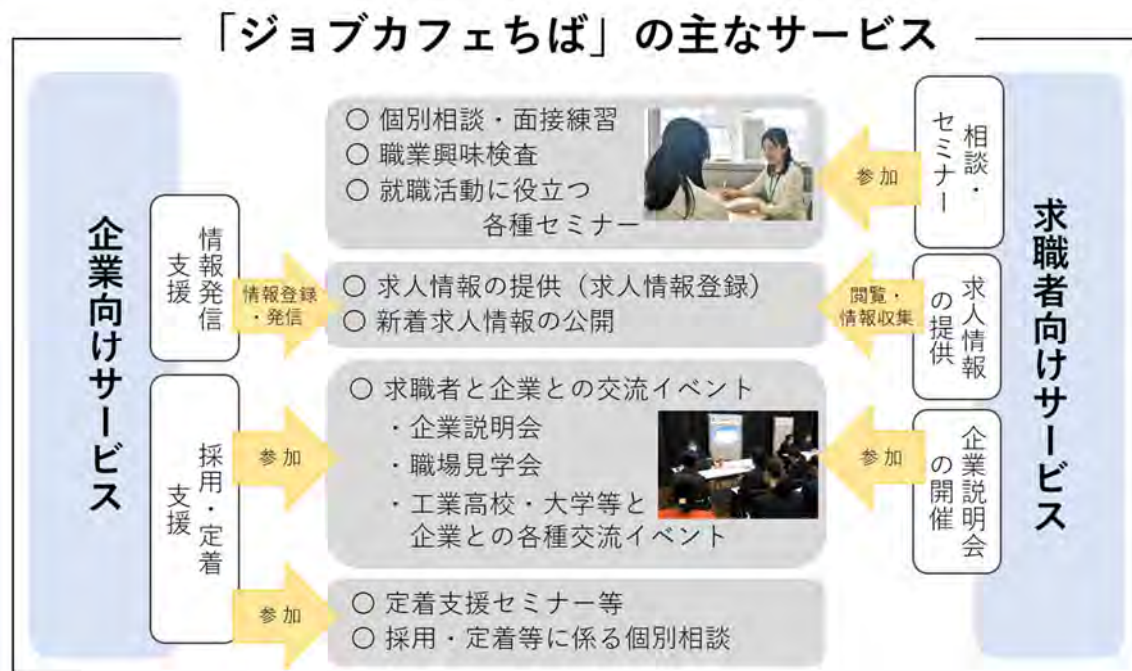
(2) 若者と県内中小企業との交流イベント

- ・合同企業説明会や企業との交流会等の開催
- ・業界や職種、就業環境への理解を深めるための職場見学会等の開催
- ・工業高校や大学等における企業との交流会の開催

(3) 中小企業向け採用・定着支援

- ・新入社員、中堅社員向け定着支援セミナー等の開催
- ・大学等の就職支援担当者との交流会の開催

[事業イメージ]



[施設所在地]

船橋市本町1-3-1 船橋フェイスビル9階

【交通】 JR船橋駅・京成船橋駅徒歩2分

[利用時間]

【開館時間】 9:00～18:00

【休館日】 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

ちば若者キャリアセンター
ジョブカフェちば

担当課・問い合わせ先
商工労働部雇用労働課
043-223-2740

千葉県ジョブサポートセンター事業

予算額 99,805千円 (R5 98,311千円)

1 事業の目的・概要

多様な人材の活躍促進と中小企業の人材確保のため、子育て中の女性や中高年齢者などを対象とした再就職・就職後の定着を支援します。

2 事業内容

(1) 就労相談、再就職支援セミナー、出張相談会等

求職者の状況に応じた生活就労相談や情報提供、適職診断、再就職・定着に関する各種セミナーや出張相談会の開催、ハローワーク相談員による職業相談、職業紹介等の就労支援を実施します。

(2) 女性チャレンジ応援事業

正社員としての再就職等を目指す女性向けのプログラムや企業への女性定着支援等を実施します。

(3) シニアワーカー活躍促進事業

県内企業におけるシニア世代の就労を促進するため、企業向けに「職場環境改善支援」、働き手となるシニアの「掘り起こし」、両者の「マッチング支援」等の一連の取組を実施します。

(4) 在宅ワーク支援事業

在宅ワーカーに対する就労支援や企業に対する在宅ワーカー活用支援、在宅ワーカーと企業とのマッチング支援を実施します。



相談や各種セミナー、職業紹介からその後のフォローまでを「ワンストップ」でご提供します。

[施設所在地]

千葉市中央区新町3-1-3 日本生命千葉駅前ビル3階

【交通】 JR千葉駅・京成千葉駅徒歩5分



[利用時間]

【平日】 9:00～17:00

【第1・3・5土曜日】 10:00～17:00

【休館日】 第2・4土曜日、日曜日、祝日、年末年始

担当課・問い合わせ先

商工労働部雇用労働課

043-223-2740

中小企業の人材確保に向けた仕事体験促進事業【新規】

予算額 17,000 千円

1 事業の目的・概要

県内中小企業等の人材確保と若者の職場定着を促進するため、企業の魅力を広く知ってもらうための仕事体験ツアーを実施します。

また、企業における学生の仕事体験等の受入体制づくりを支援します。

2 事業内容

(1) 学生等向け仕事体験ツアーの実施

学生が県内中小企業等と直接交流し、企業への理解を深める機会となる仕事体験ツアーを企画・実施します。

[実施対象] 県内外の大学生等（在学中及び卒業後3年以内の方）、高校生

[実施内容] 事前研修、企業訪問（2～3社）、事後研修

[実施日程] 大学生等：20回（各4名、計80名）

高校生：1回（20名）

(2) 県内企業向け仕事体験メニュー・受入体制づくり支援

仕事体験ツアーに参加する県内中小企業等に対し、学生が体験するメニューの作成や自社PRの方法などについて、専門家による支援を実施します。

[仕事体験ツアーのイメージ]

(例) 様々な業種を体験しよう！



担当課・問い合わせ先
商工労働部雇用労働課
043-223-2740

中小企業における外国人材活用支援事業【新規】

予算額 20,000 千円

1 事業の目的・概要

県内中小企業における外国人材の円滑な受入れを支援するため、外国人雇用に関するセミナーや外国人留学生等とのマッチングに向けた合同企業説明会を実施します。

また、外国人留学生等を対象とした就労に向けた講座や、県内企業の職場見学会を開催し、県内での就職・定着を促進します。

2 事業内容

(1) オンラインセミナー 企業向け

外国人雇用に関する基礎知識や留意点、外国人材の活用・職場定着のノウハウなど、外国人材の円滑な受入れや定着の促進に向けたオンラインセミナーを実施します。

(2) 合同企業説明会 企業向け 留学生向け

県内中小企業と外国人留学生等の相互理解を深めるとともに、県内中小企業への就職を促進するため、合同企業説明会を開催します。

(3) 就労・定着オンライン講座 留学生向け

県内での就職を検討する外国人留学生等の円滑な就職を支援するため、就職活動への準備や、採用内定後における就職への準備に向けたオンライン講座を実施します。

(4) 県内企業職場見学会 留学生向け

企業における職場環境や業務等への理解を深めることにより、円滑な就職活動につなげるため、外国人材が活躍する県内中小企業の職場見学会を開催します。

担当課・問い合わせ先
商工労働部雇用労働課
043-223-2761

障害者就労の促進【一部新規】

予算額 149,740千円 (R5 122,995千円)

1 事業の目的・概要

障害者就労の促進を図るため、障害者と企業を対象に、就労意欲の醸成や障害者雇用の理解促進、企業と障害者のマッチング、就労後の職場定着まできめ細やかな支援を行います。

令和6年度からの法定雇用率引上げに伴い、雇用義務対象企業の増加等が見込まれることから、支援内容の充実及び支援体制の強化を図ります。

2 主な事業内容

(1) 障害者雇用促進のための「意識改革」事業 6,089千円

企業の雇用及び障害者の就労に対する不安解消と理解促進を図るため、障害者を雇用している企業等における見学・交流会や短期職場実習を実施します。

令和6年度は、企業見学・交流会等の実施回数を増加し、充実を図ります。

- ・企業見学・交流会 企業向け: 18回 (R5 13回)、障害者向け: 5回 (R5 3回)
- ・短期職場実習 参加障害者数:120人 (R5 60人)、受入企業数:60社 (R5 30社)

(2) 障害者雇用サポート事業 35,981千円

障害者の雇用拡大を図るため、企業向け雇用促進セミナーの開催や、障害者向けビジネスマナー等の研修及び職場実習の実施、障害者の雇用を目指す企業と就労を目指す障害者とのマッチング等を行います。

(3) 企業支援員事業 69,929千円

障害者雇用の経験がない企業等を訪問して障害者雇用の準備段階から雇用後の定着までを総合的に支援するため、県内16か所の障害者就業・生活支援センターに企業支援員を各1名、計16名を配置します。

令和6年度は、企業数の多い地域を中心に新たに3名の企業支援員を追加配置して19名とし、支援体制を強化します。

- ・社内理解の形成、雇用事例の紹介、業務の切り出し方など受入環境整備等の助言
- ・雇用後の継続雇用に関する助言

(4) 障害者就業支援キャリアセンター事業 37,741千円

県内の障害者就労支援の拠点である千葉障害者就業支援キャリアセンターを設置し、障害者と企業からの就労に関する様々な相談に対応します。

令和6年度は、企業を対象とした精神障害者の受入環境整備のための研修回数を増加するとともに、新たに意見交換会を実施し、研修内容の充実を図ります。

- ・企業向け精神障害者等職場内サポーター養成研修 6回120名 (R5 4回80名)
- ・企業の人事担当者間の精神障害者雇用のノウハウ・課題共有のための意見交換会

担当課・問い合わせ先
商工労働部産業人材課
043-223-2751

ちばワーケーション受入促進事業【一部新規】

予算額 101,200千円 (R5 77,700千円)

1 事業の目的・概要

新たな旅のスタイルであるワーケーションについて、誘客イベントやホームページ等により、県の魅力を発信するとともに、地域における受入体制の強化を支援します。

また、実施企業に対する助成制度を新たに設けるなどにより、更なる受入促進を図ります。

2 事業内容

(1) ちばワーケーション受入促進事業 15,200 千円

- ・マッチング促進を図るためのイベントへの出展
- ・ワーケーション誘致のためのポータルサイト運営や SNS 広告等の情報発信
- ・市町村の連携等を促進し、受入体制を強化するための会議

(2) ちばワーケーション受入体制強化事業補助金 50,000 千円

対象経費

- ① 地域で連携した受入体制を構築する費用
ソフト面：プログラム作成、人材育成（コーディネーター）、情報発信
ハード面：上記ソフト事業実施のために必要な施設改修・備品購入
- ② ワケーションの実施を検討する企業等と連携したモデル事業の実施費用
- ③ 受入体制を強化するための勉強会の開催費用

事業主体（ワーケーションを受け入れる側）

- ・市町村、観光協会、同業組合（例：民宿組合など）
- ・宿泊事業者を核として関係者で構成された継続的事業実施が見込める団体

補助率

- ・対象経費の①ソフト面、②、③：補助対象経費の2/3
- ・対象経費の①ハード面：補助対象経費の1/2

補助限度額

- ・単独の市町村内で実施する場合：10,000 千円
- ・複数の市町村で連携して実施する場合：15,000 千円

(3) ちばワーケーション実施企業助成事業【新規】 36,000 千円

対象経費

- ・宿泊費 1人泊あたり 25,000 円まで（1企業あたり 30人泊以上 60人泊以内）
- ・交通費 最寄り駅まで 5,000 円まで
最寄り駅から レンタカー1台あたり 10,000 円/日
タクシー 1台あたり 5,000 円/日
- ・施設等利用料（プログラムや観光体験施設等）1人あたり 6,000 円まで

事業主体（ワーケーションを実施する側）

民間企業・団体

補助率・補助限度額

1/2・上限1,200 千円



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-3492

観光・宿泊業人材確保事業

予算額 22,920千円

1 事業の目的・概要

他産業と比べ、従業員不足が深刻な状況にある観光・宿泊業の人材確保のため、事業者向けに経営改善を促すセミナー、求職者向けに観光・宿泊業のやりがいや仕事内容等を紹介するセミナーを開催するとともに、マッチング支援を行います。

なお、令和6年度は、外国人材の受入れに特化したセミナー及びマッチング支援も実施します。

また、業界を取りまく環境変化に対応するため、新たに専門家派遣による経営改善支援を行います。

2 事業内容

(1) 観光・宿泊事業者向け啓発セミナーの開催

業界を取り巻く環境変化を踏まえ、県内の観光・宿泊事業者を対象に、効果的な経営のあり方等にかかるセミナーを開催し、経営改善を促します。

また、令和6年度は、外国人材受入れに特化したセミナーを開催し、受入手続き、外国人材との効果的なコミュニケーション手法等について説明し、県内観光・宿泊事業者による外国人材の活用を促進します。

(2) 求職者向け職業紹介セミナーの開催

県内観光・宿泊施設への就職を希望する求職者に対し、観光・宿泊業のやりがいや具体的な仕事内容等を紹介するセミナーを開催し、業界への理解が深まるようサポートします。

また、令和6年度は、外国人求職者を対象としたセミナーも開催し、外国人材の県内観光・宿泊施設への就職を促進します。

(3) 求職者と観光・宿泊事業者のマッチング支援の実施

県内の観光・宿泊事業者と、外国人材を含む求職者とのマッチング支援を行い、県内観光・宿泊施設への多様な人材の就職を支援します。

(4) 中小企業診断士の派遣

業界を取りまく環境変化に対応するため、労働環境改善、経営改善を図ろうとする事業者等へ中小企業診断士を派遣し、経営改善支援を行います。

担当課・問い合わせ先 商工労働部観光企画課 043-223-2419
--

アウトドア・スポーツ体験観光割引キャンペーン事業【新規】

予算額 22,000千円

1 事業の目的・概要

三方を海に囲まれ、豊かな自然を有する千葉県ならではの観光資源であるアウトドア・スポーツ体験の魅力を発信し、観光誘客につなげるため、割引キャンペーン等を実施します。

2 事業内容

- ・体験予約サイトにおいて、県内で体験できるアウトドア・スポーツ体験の割引クーポンを発行して、利用促進を図ります。
- ・体験予約サイト内に、千葉県の特集ページを設けるなどのプロモーションを展開して、千葉の観光の魅力としての認知度向上を目指します。
- ・観光事業者向けの説明会等を開催して、体験メニューの充実を図ります。

<対象とする体験プログラム>

サーフィン、サップ、スキューバダイビング、釣り、サイクリング 等

<実施期間>

令和6年9月～12月（予定）

※夏季のシーズン後の利用促進を図るため、秋以降の実施を予定。



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

外国人観光客向け体験観光プログラム魅力向上支援事業【新規】

予算額 8,500千円

1 事業の目的・概要

外国人観光客の関心が高い体験観光プログラムの認知度向上に向けて、県内観光事業者が提供する体験観光情報を集約するとともに、外国人観光客対応の充実等を図る取組を支援します。

2 事業内容

- (1) 観光事業者向け体験観光プログラム造成啓発セミナーの実施
- (2) 県内における体験観光情報の収集
- (3) 体験観光プログラムの外国語対応や説明資料作成等に対する支援

【事業イメージ】

現状	<ul style="list-style-type: none">● 県内に魅力的な観光資源あり OK 自然、歴史、文化、伝統工芸品など 価値の高い体験観光資源は多数存在している● 英語での説明・解説、海外向け情報発信なし NG 外国人は、「これは何か」「どんなものなのか」わからない わからないので興味・関心を持たず、来訪につながらない● 日本人向け制作体験プログラムあり NG 日本人向けの体験メニューはあり、満足度も高い	
解決手段	<p>STEP1 事業者の機運醸成・意識向上 = (1) 啓発セミナーの実施 「外国人には、体験プログラムがこんなに人気なのか！」 「それならうちも外国人観光客向け体験プログラムを用意しよう！」</p> <p>STEP2 体験プログラムの情報収集 = (2) 体験観光情報の収集 「うちにはこんな体験があるよ!」「近くでこんな体験をやっていて外国人向きだよ!」 ⇒具体的な体験内容、費用、申込方法、外国語対応など、体験プログラムの詳細な整備状況を調査 ※県でも主体的に掘り起し</p> <p>STEP3 外国人観光客仕様へ磨き上げ = (3) 外国語対応・説明資料作成支援 外国人ウケする解説・資料等作成や既存物の翻訳等、具体的な磨き上げ作業を伴走支援</p>	
		

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

成田空港における観光情報窓口設置事業【新規】

予算額 28,600千円

1 事業の目的・概要

成田空港を利用する外国人観光客に対して県内観光地の情報提供を行うため、空港会社等と連携して空港内に観光情報窓口を設置します。

また、成田空港からの県内周遊を促進するため、空港を発着地とする県内観光ツアーの造成に向けたモニターツアーを実施します。

2 事業内容

(1) 観光情報窓口の設置

23,760千円

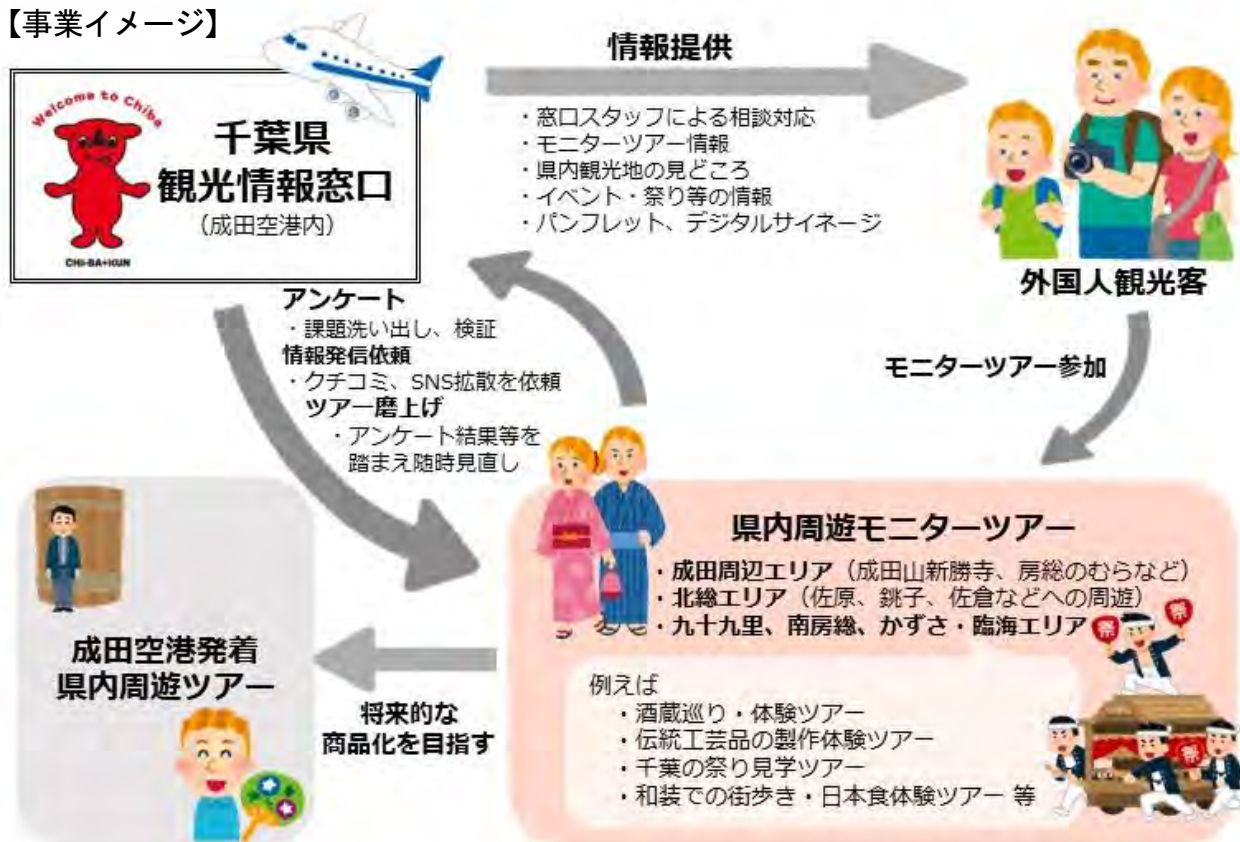
成田空港第1ターミナル1階の到着ロビーに千葉県観光情報窓口を設置し、観光パンフレット等の提供やデジタルサイネージを活用した情報発信等を行うとともに、県内観光地に関する問い合わせや相談への対応等を行います。

(2) 空港を拠点とした県内周遊ツアーの造成

4,840千円

成田空港からの県内周遊を促進するため、空港を発着地とする県内観光ツアーの造成に向け、将来的な商品化を見据えたモニターツアーを実施します。

【事業イメージ】



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484